

平塚市文化財保護委員会 会議録

日 時

平成28年3月22日(火)

15時00分～16時30分

場 所

豊原分庁舎1号館 1階会議室

出席者 11人 [傍聴人 0人]

委 員：近藤委員長、吉田英里子副委員長、小川委員、曾根委員、吉田委員、片山委員

事務局：春原課長、若林課長代理、菅沼課長代理、上原主管、中田主任

(事務局) 挨拶

(事務局) 資料確認

1 報告事項

(1) 平成27年度文化財保護事業について 【公 開】

(委員長)

積極的なご発言をお願いしたい。それでは早速、議事に入りたいが傍聴はないか。

(事務局)

傍聴人はない。

(委員長)

それでは、1の報告事項を事務局よりご説明願いたい。

【資料1に基づき、事務局より説明があった。】

(委員長)

今年度事業は順調に進んでいるようだが、説明について、なにか質問・意見はあるか。

(委員長)

相模人形芝居大会は大勢の入場者があるようだが、理由はどう考えるか。

(事務局)

議会常任委員会でも同様の質問があったが、5座が一堂に会する公演であり、厚木市などは、バスの貸切で来る方々がいるなど、集客力があるものとする。県からの補助もあり、宣伝も広くやっているようだ。特に県東部からの参加者も多いように聞いている。今回、小田原市、厚木市で開催する民俗芸能大会の参加者人数を調べてみたが、平塚市の人数とさほど変わらない。従って、5座の会する公演という効果が大きいように考えられる。

(副委員長)

各地域で人形の所作や伝統などで異なる部分があるのか。

(事務局)

多少の違いはあるようだが、伝統的な違いなのかはわからない。特別違いがあるとは考

えられない。

(委員長)

文化財の案内板の修理をしているということだが、状況はどうか。

(事務局)

近年、案内板等の現状確認を進めているが、文字の読めなくなっているものが4・5カ所あり、今年度、宝積院にある案内板の修理をした。特に、大きなものとして、光明寺の説明板も文字が読めなくなっている。予算の厳しい状況であるが、少しずつ修理をしていきたい。

(委員長)

案内板は現況を確認し、計画的に修理をしていってほしい。QRコードを利用したインターネットとの連携という方法もある。

(委員)

文化庁・内閣府によるオリンピック・パラリンピック関連の補助金もある。適宜利用を考えてほしい。

(2) その他 【公開】

(委員長)

その他ということで、なにかありますか。

(事務局)

以前報告したが、北金目神社本殿の屋根の傾斜について、文化財建造物保存技術協会に聞いたところでは、現況のまま、いじらない方がいいとのことだ。その後、1月に屋根の脱落を確認したが、部分的修繕は難しい部分もある。

(委員)

屋根は何葺か。

(事務局)

板葺のようだ。

(委員長)

現況調査をして、対応を考える必要があるだろう。

(事務局)

検討したい。

(委員長)

他に意見はありますか。

(事務局)

今回の会議の日程を決めたい。例年は、5月末～6月初めの開催となっている。

(委員長)

第1候補を6月2日(木)、第2候補を6月3日(金)とし、特別必要がない場合は、

6月2日に開催することとしたい。

(事務局)

本日は貴重なご意見をありがとうございました。課題については持ち帰り、検討していきたい。

以 上